

めざせもう一歩前へ！  
～青年のぶっちゃんけた実態から～

中央本部青年部長 兒玉 聖史

# はじめに

4月5月（新年度）ですよ！！



新年度といえは...？

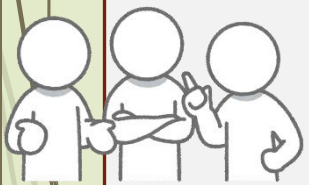


年度末・年度初め

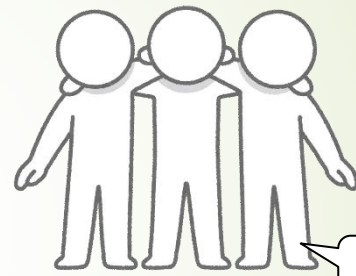
人事異動



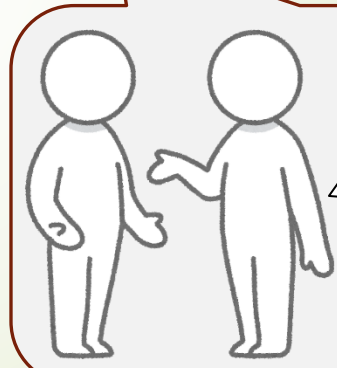
出会いと別れ




春



労働組合としては...



新規採用職員  
勧誘の時期

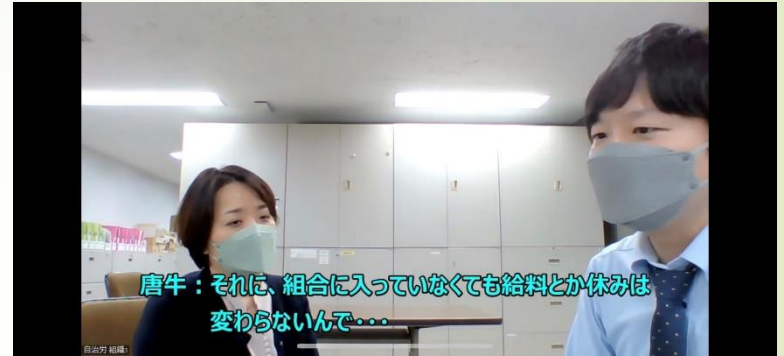
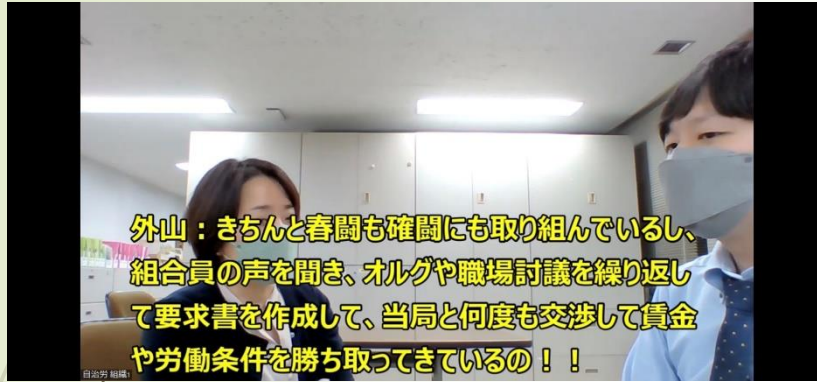


## 今回のお話しする内容

- 新規採用職員へのアプローチ
- 青年の実態
- なにから始める？  
全国の事例とこれからのこと


<https://youtu.be/gNQ2X9LOcYU>

# まずは動画をご覧ください





「組合が何か」が相手に理解されたのかがポイント



なるほどーそうなんですねー  
(ちょっと何言ってるかイミフ)

新規職員

役員

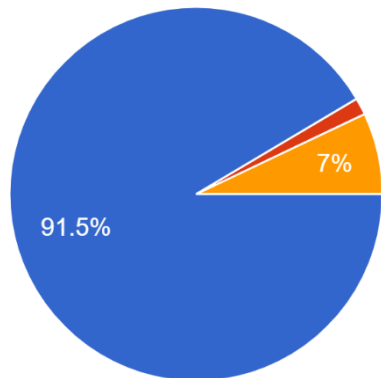
伝える (伝えたつもり)

学習会やっている  
(なのに入らない...)

(実は自分もよくわかってない)

役員の「伝えた・学習会をやった」という視点から  
「相手方 (対象) が理解したかどうか」という視点が大切

# 青年の実態を考えてみた



- ある！
- ない！
- どちらともいえない

お金や人生に不安ある？

2021.12 県本部若年層組合員へ  
青年部ぶっちゃけアンケート（約400人から回答）

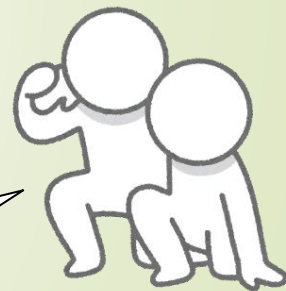
めっちゃ不安がってるやん.....

何に不安？何で不安？

**第1位 今後の人生が金銭的に不安**

何からはじめましょうか？お手伝いできることあるかな

実は...何がわからないかもわからないんです





不安なんだけど何がわからないかもわからない



忙しすぎ（時間も元気もない）

情報溢れすぎ……  
何を信じたらいいかわからない



意識高い人向けのセミナー……

ハードルが高い / 騙されそう（不信）



温度差



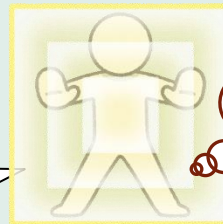
一部のマッチョと  
大多数のガリガリの人

# 何がわからないかわからないのにガードは硬い職員



組合 / 共済 / ろうきん

怪しい団体 / 騙されるかも



将来を担う若年層への  
アプローチを戦略的に  
していく必要がある



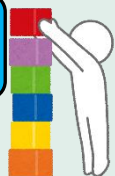
## 労働運動（戦おう！勝ち取ろう）までたどり着かない仲間

現状の不满・おかしさ



運動により改善  
(運動ルート)

自分で工夫する  
(工夫ルート)



不安・孤独

忙しい⇒視野が狭い・知らない・知る時間ない

何とか生き残らなくては.....⇒ 利己的にならざるを得ない



青年の実態

知識不足



温度差

自分の工夫×

努力する人と  
していない自分

劣等感/情けなさ



運動で変えよう！

知識不足の中での主張×  
(わがままかも)

もっと努力しろよ！  
(わがままじゃない?)



様々な問題を  
個人の能力の  
問題で捉える  
若年層





どうやって労働組合を伝えればいいんだろう？

青年の身近な視点・話題からのアプローチ



# 身近な視点から考えてもらう①

なんで公務員になったんですか？

やりがい

地域貢献

どうして働くんですか？

.....

僕たちは生活するのにお金が必要 ⇒ **お金**大事！

いつまで働きますか？

定年まで

寿退社！

僕たちはある時点まで**働き続け**ないといけない



## 基本事項の確認（勤務条件）

生きていくのに「お金」が必要

職場で「働き続ける」ことが必要

今の職場で働き続けます？ 続けたい？ 続けられる？

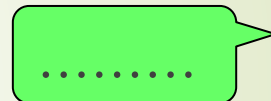
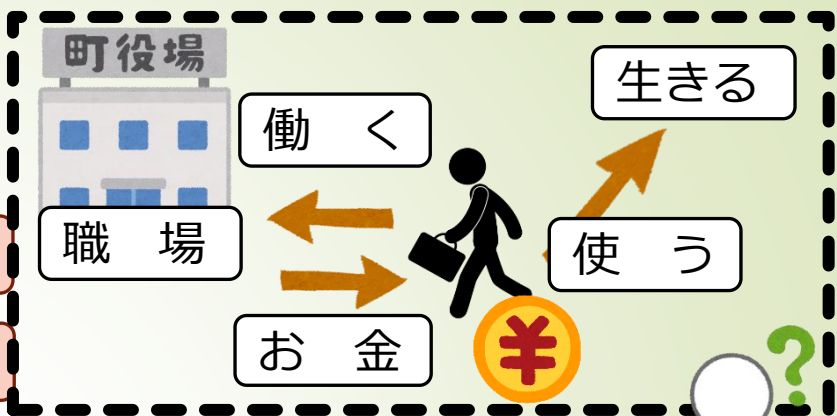
※ご自身の「自己決定」「価値観」の影響が大きいのは確か

### 勤務条件

働き続けるかを決定するにあたり（一般的に）重要な事項

賃金がいくらか 勤務時間はどの程度か 権利は？ 休みは？

働く環境は？（執務環境） 体・心の健康への影響



# 「勤務条件」と個人への影響

**劣悪な勤務条件**

長時間労働

休み取れない

人的・物的な環境×

重い責任・高難易度

不払い・代休消滅

**もやもや・イライラ**

**(感情劣化・判断力低下・モチベーション低下)**

健康を害する

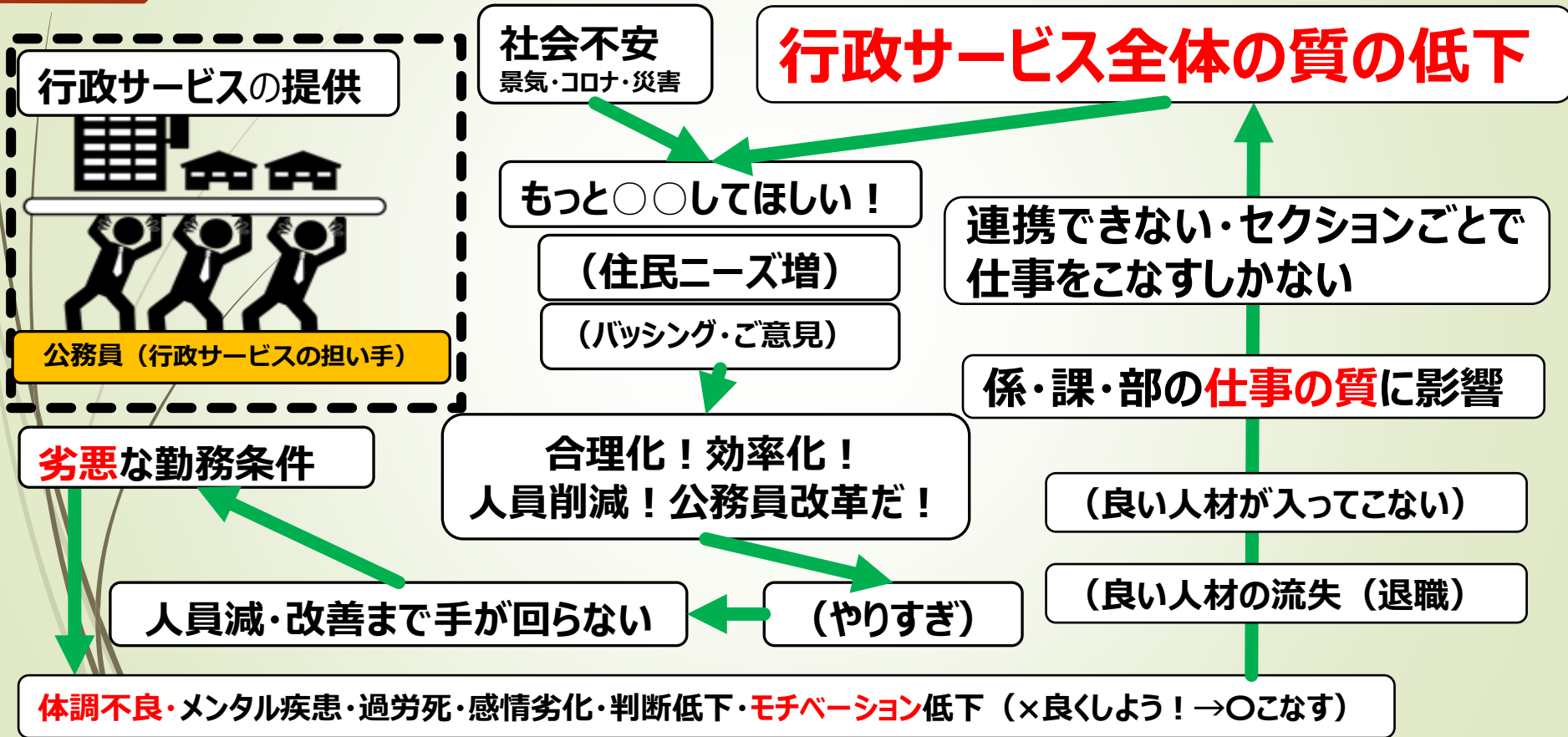
メンタル疾患

早期退職

過労死



# 「勤務条件」と行政サービスへの影響



## 基本事項のまとめ

働き続け（られ）るかどうかを決める重要事項

**勤務条件**

**勤務条件**

働く私たちの人生に影響

行政サービスの質に影響



悪くならないように**維持**する

より良い方向へ**改善**する

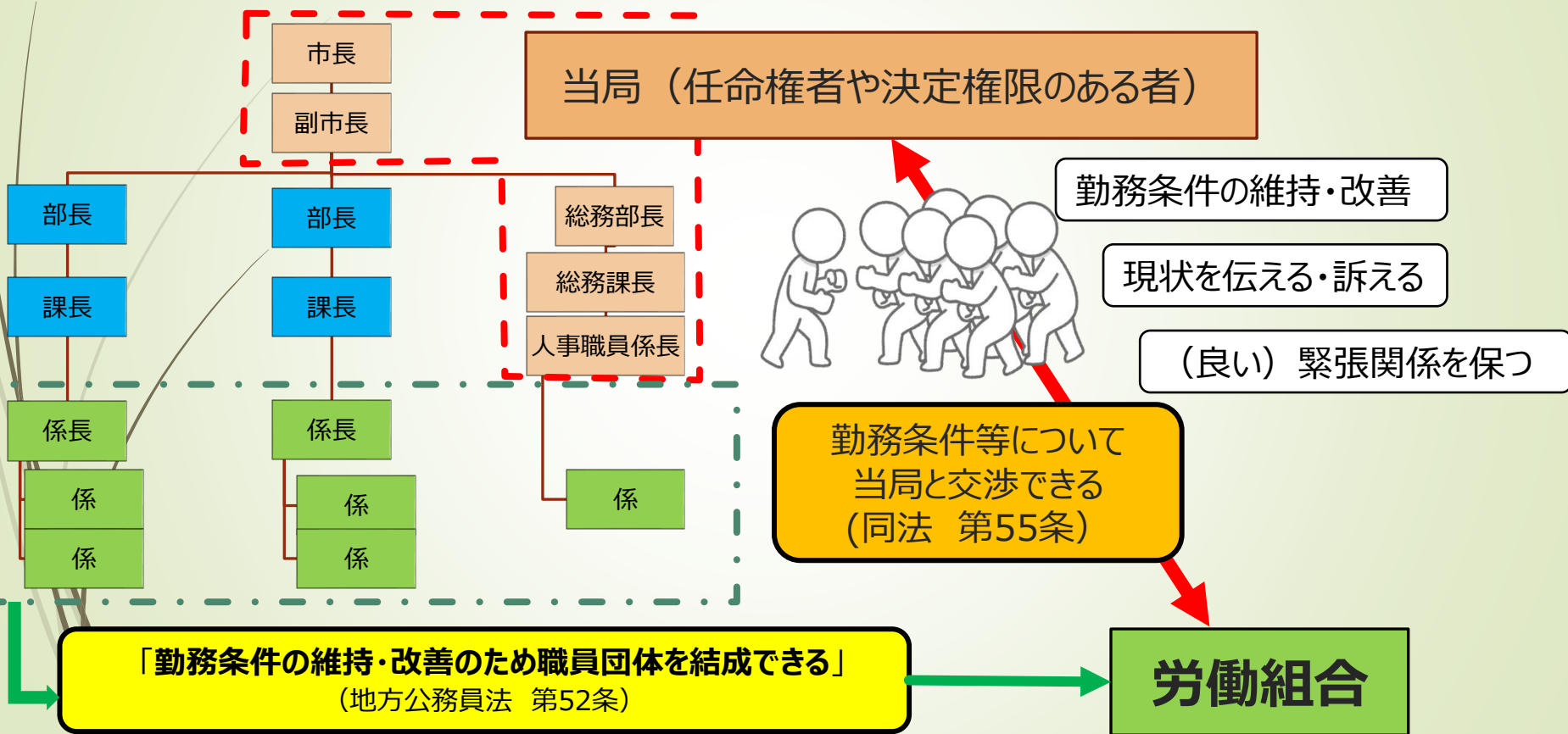
ってめっちゃ**重要・大切**

そのために働く職員  
みんなで作る組織

**労働組合**



# 労働組合とそのパワー



# 自治労（単組・県本部・中央本部）



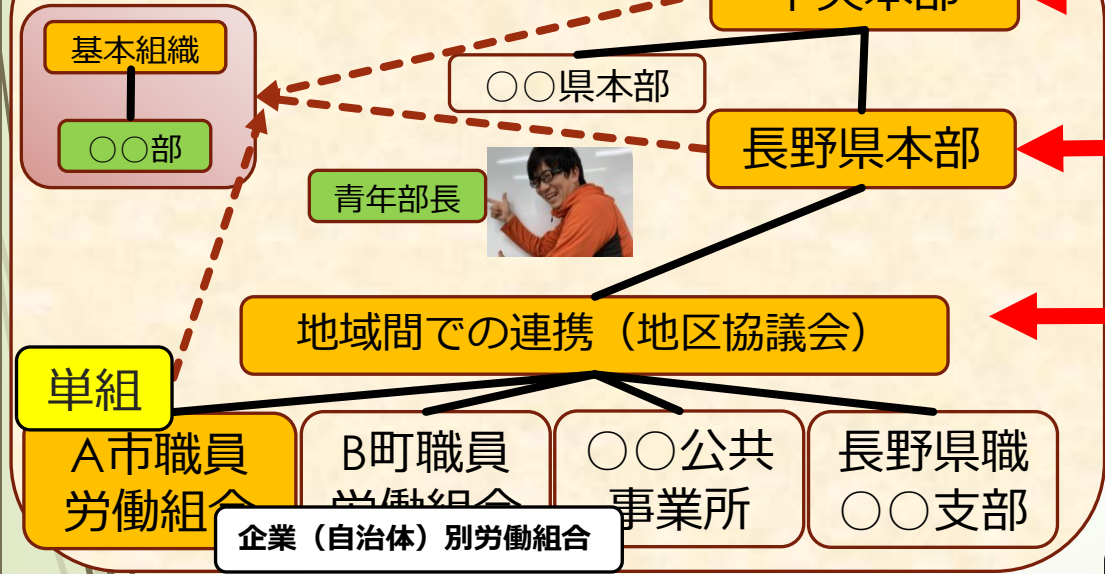
組織内議員

鬼木まこと

岸まきこ

自治労

という公共サービス産業の「産別」



国家公務員の働き方・国会・政府

県の動向・働き方 県議会

近隣市町村の状況 市町村議会



勤務条件

当局

影響

同じ仕事ジャンル（産業）の労働組合（単組）同士で連携して一つの大きな団体を結成（影響力UP）

産業別労働組合（産別）

企業別労働組合

自治体や公共事業所の単組の集合体（正式：全日本自治団体労働組合）

公務員の勤務条件は様々な社会的な影響を受ける

⇒様々なセクションに対して関わりを作る・影響力を強くする

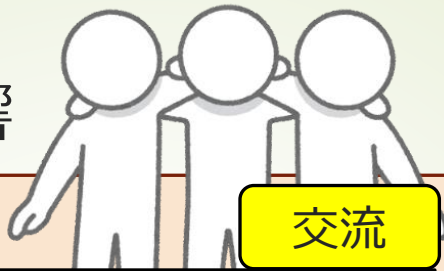


# 組合活動とその影響



学習

仕組み・ルールを知る  
主体的に考える



交流

つながり・信頼関係の構築  
ノウハウ・情報交流

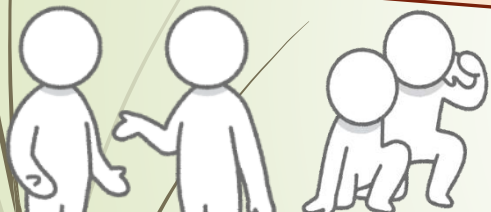
点検



現場の状況確認・アンケート

組合員の皆さん

現状・気持ち



中央・県本部 サポート



単組の執行部（役員）

皆さんの代表・取りまとめ役



要求・交渉

勤務条件が改善・変更  
（働き方・制度が変わる）



単組の  
組合活動

影響

自治体の  
勤務条件

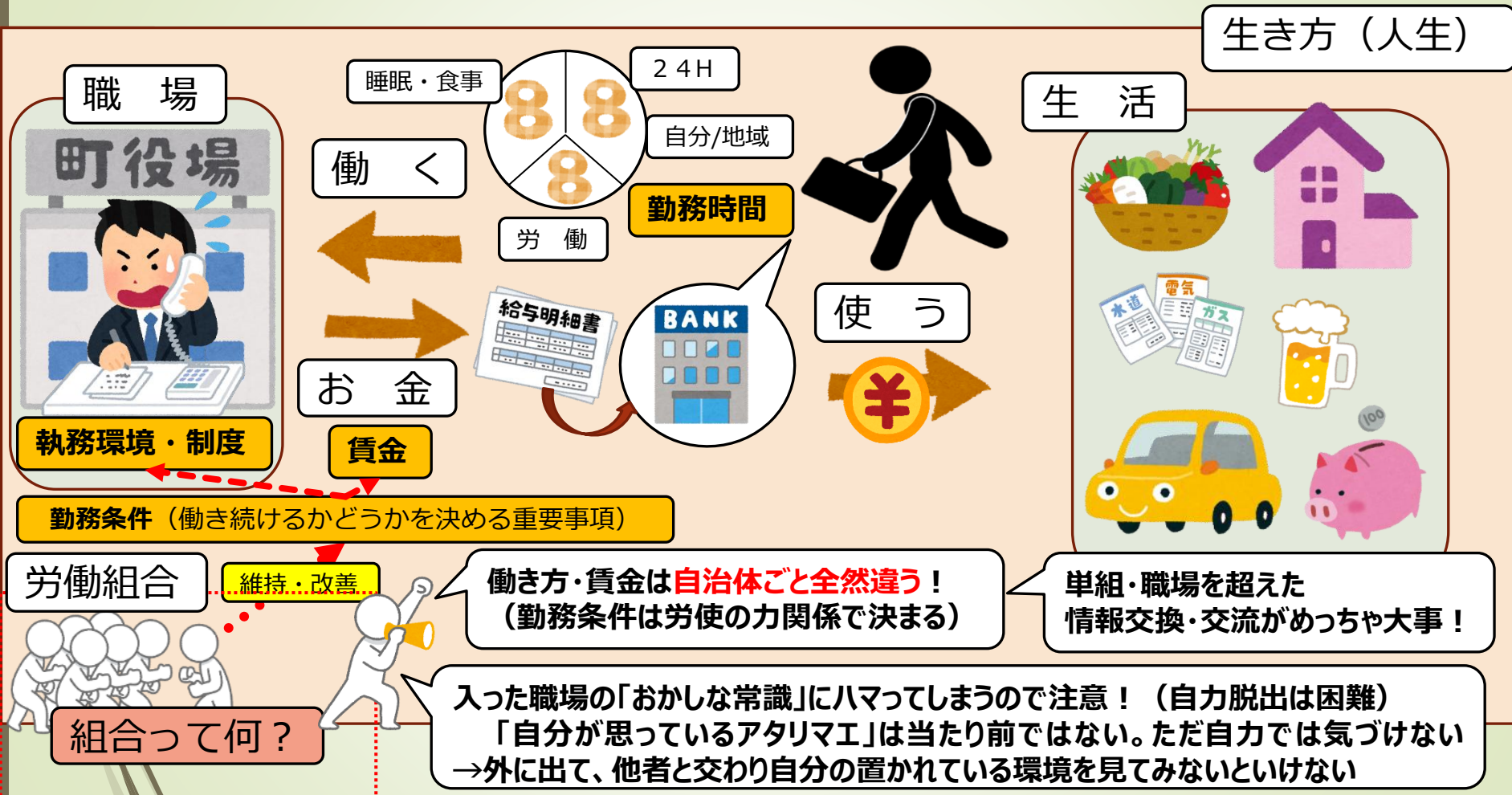
働き方・賃金は自治体ごと全然違う！

自治体の規模と必ずしも関係ない！

組合（自治労）という「仕組み」「ポテンシャル」の活用次第

勤務条件は労使の力関係で決まる

# 周りを見渡してみよう (ひとまずのまとめ)



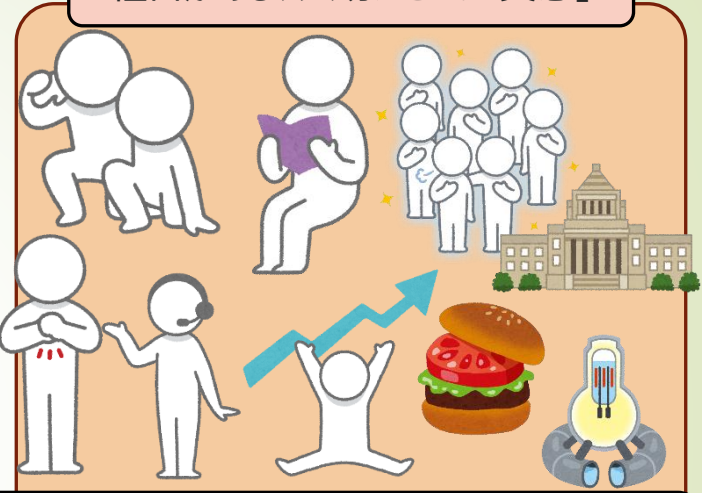
# 組合の意義を伝える取り組み



学習

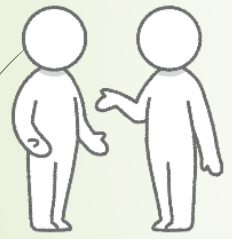
交流

組合がある、大切だという「実感」



それぞれの個人が  
大切・実感するエリア（メリット）

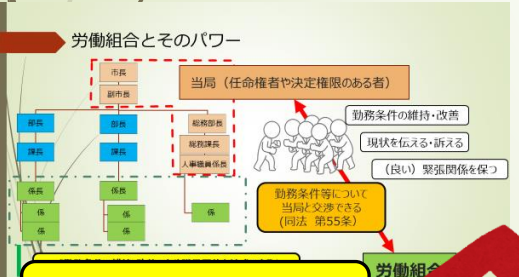
組合をどう  
とらえる？



「意義を伝えてから入る」のではなく  
入った後に実感するもの



どちらも大切



意義（定義）

意義（定義）

（個々人の）実感

日頃の活動の状況

NEW





# 見える化の取り組み

## 宮城県本部内単組の事例

こんなに頑張っているのに入ってくれない.....

こんなに頑張っているのに「組合は何もしない」と言われる.....

今までいろいろな工夫で頑張ってたけど

全然刺さらなかった.....もう吹っ切れて原点回帰

月1で組合の教宣をきちんと発行することにした！

4か月を過ぎた時.....

組合員の反応が変わった「組合やっているな！」

組合員って無関心とか言っているけど知らないだけ  
⇒ というか知らせようとしていないだけ？

組合員以上に非組合員ってめっちゃ組合の事を見ているのだと気づいた。



活動をしていないと.....「意味ないもの」

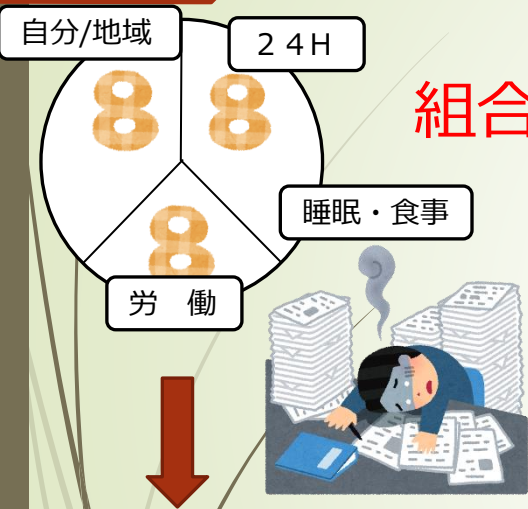
⇒ 後輩にも「入らなくていいよ」とアドバイス  
(逆オルグ)

新規採用職員へのアプローチは、基礎的な部分はもちろんあるが、  
今までの具体的な運動をきちんと示すことにより説得性を持つものなのだと考えられる。

## 実例紹介

- ☑ そもそも組合がわからない  
⇒基礎の確認の取り組み
- ☑ 組合員は組合の事をよく見ている  
⇒見える化の取り組み
- ☑ 組合の存在意義は要求闘争  
⇒闘いの過程での組合加盟

# 「知る」ということが熱意のもと



組合がなぜ大事なのか？をきちんと皆で確認する。

知らないと熱意は生まれない！

← 何もわからず、「役員なんだからやれよ！」は酷だろう……

知ること「忙しいけどやろう！」という状況になる

逆に言えば、知らない「やろう！」とはならない

「どのように学習するか」について

誰もが納得する**共通の認識**から始める。積み上げる

長野県本部青年部の場合は**全体像の確認**から



# いざという時闘うことの大切さ

## 北海道本部内単組の事例

賃金合理化、カットの当局提案

⇒おかしい、闘おう！闘わなくちゃいけない！と組合役員が団結して行動

⇒組合の頑張る姿勢をみて、非組合員が「私たちはどうすればいいんでしょうか」との声

⇒組合員の為だけに頑張るのではない、現場で働く仲間のために頑張る（非組かどうかは関係ない）

⇒組合への加盟があった

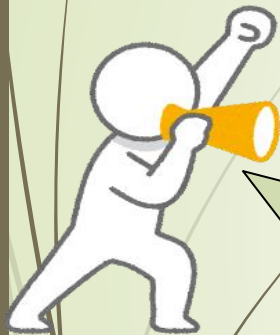
加入率 30.9% ⇒ 40.5%





## 取り組みが割とマッチョ

できるわけねーだろ



っていうところからでもいいんじゃないかなあと思います。  
「例年どおり」「コロナだから」の一步先に皆でいく・やってみるっていう姿勢が次につながるんだと考えます。

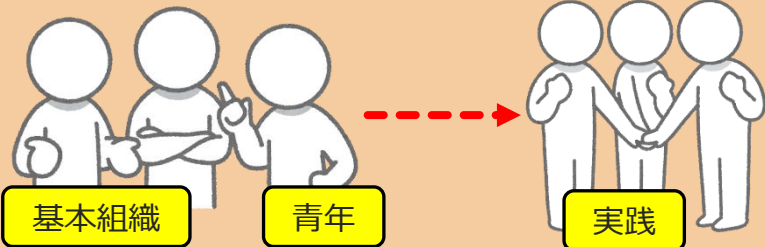
役員会で皆で話してみる



見た目の抵抗感をなくそう！



どこからはじめようかな？



(ひとまず) 今年これやってみよう！



# 交流



この状況（デメリット）と  
どう向き合うか

交流会が何を生んでいったんだろう？

**仲間意識の醸成（同じ職場で働く「仲間」なんだという意識）**

（仲間と一緒に何かするってたのしいなあ。

いやな奴だと思ったけど実はいいやつなんだなあ。この先輩いい人だなあ……等々）

仲間意識やそういう体験をどう作るか？

日頃のコミュニケーション・職場での振る舞い

組合に入る入らないに関わらず同じ働く仲間

だからこそ気に掛ける・声をかける・大切に思う

お世話になった先輩も入っている⇒自分も入る

新規職員の紹介情報の発行

2年目の職員との交流・オルグ

半年後に正式入庁おめでとう！  
プレゼント企画

同調圧力  
（みんな入っている  
から入る）

圧力の生じる  
エリアを意識

役所全体より  
課・係単位

加入率より  
身近な人



# 組合活動をする際に大切なこと

(主に役員の視点から)

- ① (役員として) **何の目的**で行うのか? をきちんと考える
- ② 私たちが働きかけた結果、相手にどうなってほしいのか確認  
(**受け手の立場に立って考える** という視点)
- ③ 仲間 (自分) の実態・ぶっちゃけ意見交換から始めよう!  
→ **直接話す・交流する・信頼関係を築く**って大切  
→ **青年部の主体的な活動や青年部専従**って有意義・大切

**知識不足・経験・体験の差による温度差に注意!**

→役員間でまず始めてみよう!**やれることから**やってみよう!

そうそう、自分にとって青年部での活動って……………

有意義だった（まんま）

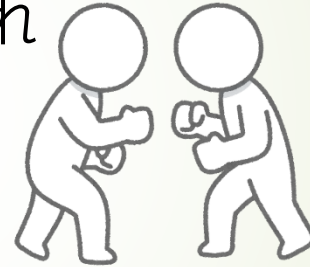
労働組合 **県本部青年部長**としての専従休職を決意

よっぽど組合の方が有意義な研修先です

おれ

マジ！？

まじで専従大切ですし有意義です



総務部長・課長

若年層が労働組合で学べる視点・経験

………… **将来の組織・地域・社会のためにめっちゃ有意義！！**

**自分の「当たり前」を外から眺めることが大切**

一緒に過ごした仲間・人とのつながり … 救われた・一人よりも皆で何かやることの楽しさ  
(つながりは一生のもの)

ほしいもの（職場改善・経済的に豊かな人生）より先に大切なもの（自分・仲間）が見つかる

皆さんはどう思いましたか？

役員/組合員個人

学 習

交 流

体 験  
(実感)

.....

集団・みんな

皆で話し、議論して  
決めたことをみんなでする

視野が広がった

自分の価値観が  
持てるようになった

他の人の事も考えられるようになった

人格形成・成長

要求・交渉

勤務条件が改善・変更  
(働き方・制度が変わる)

成功した/失敗した は  
全て自分事 (成長・経験)

つながり (団結)

次につながる！

さいごに

いずれにしても.....何かやれば何かが生まれる

→「目的をもって行動をする」

そのプロセスで新しい気づきや成長

今の狭い視野での「コスパ」...目先の損得

経験や体験・得た仲間は、お金では買えない

苦しい状況だからこそやれることから始めよう！

さあ闘いを始めよう！



## 自治労の組織の課題はみんなの課題

仲間を増やす取り組み.....青年の課題？基本組織の課題？

⇒みんなの課題！

皆で協力して、組合の活動の強化・組合員の拡大を目指しましょう！



ともに頑張りましょう！！！！

ご清聴ありがとうございました！